

第11回企画展テーマ展示

好古

YOSHIFURU

真之

SANEYUKI

子規

SHIKI

—明治20年代初頭—

2017.2.28 | 火 |



2018.2.18 | 日 |

坂の上の雲ミュージアム

SAKA NO UE NO KUMO MUSEUM

**休館日**

毎週月曜日  
(休日の場合は開館)

**開館時間**

午前9時00分～午後6時30分  
(入館は午後6時まで)

**観覧料**

一般 400円(320円)

高校生 200円(100円)

高齢者(65歳以上) 200円(160円)

※中学生以下は無料 ※( )内は20名以上の団体割引料金

えがお  
愛顔つなぐえひめ国体・えひめ大会文化プログラム事業

第11回企画展テーマ展示

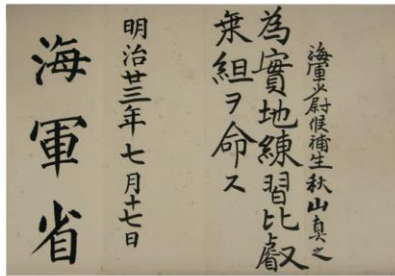
# 好古 YOSHIFURU 真之 SANEYUKI 子規 SHIKI

—明治20年代初頭—

明治政府は、1889（明治22）年に大日本帝国憲法を公布、翌年には帝国議會を開設しました。近代日本において、国際社会に対応するための立憲国家としての体制がようやく確立します。明治維新以降進行した文明開化の波は、地方社会にも広がりをもせ、人びとの生活も大きく変化していきましました。このころ、秋山好古・真之、正岡子規の3人の主人公たちもそれぞれの道で転機を迎えます。

秋山好古は、明治20年に旧藩主家の久松定護の補佐役を命じられフランスに留学、騎兵研究に励み陸軍の発展に貢献しました。秋山真之は、明治23年に海軍兵学校を首席で卒業し、軍人としての道を歩みはじめます。正岡子規は、第一高等中学校在学中の明治22年、肺病を患い咯血したことを契機に「子規」と号し、文学の道を志すようになりました。

今回の展示では、明治20年代初頭の好古・真之・子規の動向を取り上げながら、その後の彼らの人生を展望します。



比叡乗組を命じられた秋山真之の辞令書（個人蔵）



海軍兵学校時代の秋山真之（個人蔵）



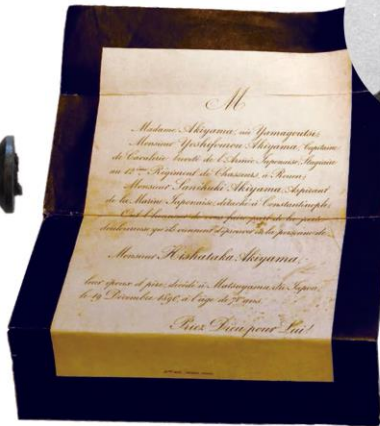
野球服姿の正岡子規（松山市立子規記念博物館蔵）



エルトゥールル号関係資料（銅／蛇口）（串本町所蔵）



フランス留学時代の秋山好古



フランス語で書かれた秋山久敬の死亡通知状（個人蔵）



挿絵／画：下高原健二（石川武美記念図書館蔵）



明治時代の野球道具（ボール／バット【複製】）（秩父宮記念スポーツ博物館蔵／野球殿堂博物館蔵）



明治時代の鉄道関係資料（汽車土瓶／レール）（東京都教育委員会蔵）

## 坂の上の雲ミュージアム

SAKA NO UENO KUMO MUSEUM

〒790-0001 愛媛県松山市一番町三丁目20番地 TEL 089-915-2600 FAX 089-915-3600  
E-mail:saka-museum@city.matsuyama.ehime.jp URL:http://www.sakanouenokumomuseum.jp/

- アクセス
- ・JR松山駅から [所要時間約10分]
  - ・道後温泉から [所要時間約10分]
  - ・松山空港から [所要時間約30分]
  - ・松山観光港から [所要時間約30分]
  - ・松山自動車道松山インターから [所要時間約20分]
  - 市内電車（道後温泉行）——大街道下車——徒歩2分
  - 市内電車（全線）——大街道下車——徒歩2分
  - リムジンバス（道後温泉行）——一番町下車——徒歩2分
  - リムジンバス（道後温泉行）——一番町下車——徒歩2分

